

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-3		事業名	事業ごみのリサイクル処理推進事業
担当	環境局環境事業部事業廃棄物課 植田 211-2927			
全体計画				
事業内容	草木類(河川、公園の刈り草等)は清掃工場(乾燥したもの)、埋立地(乾燥していないもの)で処理しており、紙、プラスチック類とともに、事業系ごみで多くの割合を占めている。 事業ごみのリサイクルを進めるため、紙、プラスチック類、草木類廃棄物の排出状況を把握し、適切な分別方法・リサイクル方法・リサイクルルートの検討を行う。 堆肥、固形燃料(RPF)活用事例の把握 RPF原料として適した紙、プラスチック類、草木類の組成把握把握 排出量推計、処理方法・規模等の検討		<年度別の事業内容>	
			平成20年度:事業所における草木類、紙、プラスチック類の排出状況把握を検討。 平成21年度:排出状況調査実施、リサイクルルート確立。河川等管理者、公園管理者等関係行政機関による連絡協議会の立上げ(草木類について)。事業ごみ指導員による指導。 平成22年度:事業所指導継続。	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	/		事業所における生ごみ及び紙ごみの排出状況調査を実施。	
平成21年度事業内容(予算)			平成22年度事業内容(予算)	
規模・件数等	・草木類、プラスチック類排出状況調査を検討。リサイクルルート確立。 ・河川等管理者、公園管理者等関係行政機関による連絡協議会の立上げ(草木類について)。 ・事業ごみ指導員による指導。			

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-2-3			事業名	事業ごみのリサイクル処理推進事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
[紙、プラスチック類、草木類廃棄物]排出状況調査	-	-	検討	実施		実施	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 調査等にもつき、リサイクルルート、事業所指導の方針の検討内容をホームページやパンフレット等で公開することにより、情報の共有を図ることができる。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力]廃棄物の分別排出が促進されることにより、事業者の廃棄物処理費用が軽減される。 [人材協力]該当なし [情報協力]資源物の処理業者や民間事業者によるリサイクルルートの情報を連携することで、リサイクルに対する理解の促進が期待できる。 [その他の協力]該当なし</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり 焼却や埋立処理されていた草木類、紙、プラスチック類のリサイクルルートを確立する際に、可能な限り、その排出規模によらずリサイクルルートを利用できるようにすることで、多くの事業者が利用しやすいものとする。</p>							
評価(成果)			課題				
<p>既往事業費の範囲で、生ごみと紙ごみの排出状況調査を行った。調査対象延べ2,237件から、回答率46%の回答を得た。 古紙のリサイクルを行っている事業者は約68%、生ごみに関する取り組みを行っている事業者は約34%であり、排出の傾向を把握できた。</p>			<p>札幌市内の公共事業において排出される草木類は、その一部が江別市内の民間施設を用いてリサイクルされており、これには、自治体の一般廃棄物の市町村越境に関する事前協議を要しており、自己市域内で処理できることが望まれる。 また、紙、プラスチック類についても、草木類と同様に、清掃工場からの排除を予定しているが、草木類と合せて固形燃料(RPF)化を行う処理方法も見られることから、RPF原料としての使用も見据えて、広く処理に適したごみ種・形状の選定及び現在の事業ごみにおける組成割合の把握を行う必要がある。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>事業所における草木類、紙、プラスチック類の排出状況に基づき、リサイクル方法、リサイクルルートを検討する。 同時に、河川等管理者、公園管理者等関係行政機関による連絡協議会の立上げ(草木類について)、実効性のある構築を行う。 調査・検討に基づき、事業ごみ分別指導員による指導に組み入れて指導を行うとともに、多くの事業者に広報して、リサイクルの推進を図る。</p>							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-2-3			事業名	事業ごみのリサイクル処理推進事業					
事業費の推移											
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計			
計画	事業費	国・道支出金		-	-	-	-	-			
		財源内訳	市の債						0		
			その他の						0		
			一般財源						0		
予算	事業費	国・道支出金		0	0	0	-	0			
		財源内訳	市の債		0	0	0		0		
			その他の		0	0	0		0		
			一般財源		0	0	0		0		
実績	事業費	国・道支出金		0	0	-	-	0			
		財源内訳	市の債		0	0			0		
			その他の		0	0			0		
			一般財源		0	0			0		
事業費の進捗率				(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)						-	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)											
(全体)											
[19年度]											
[20年度]											
[21年度]											